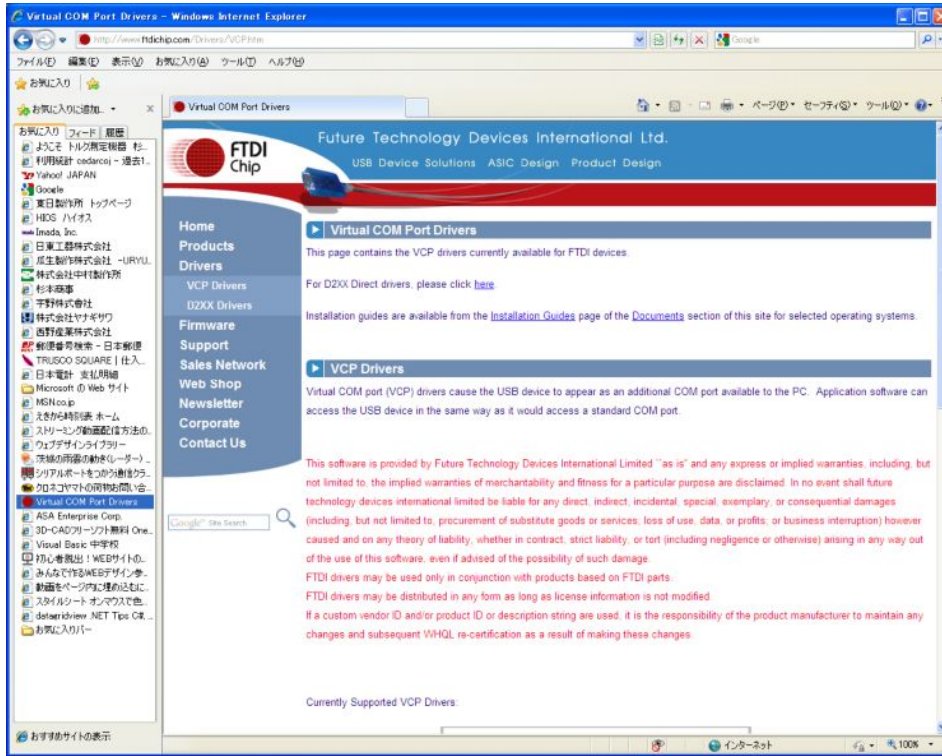


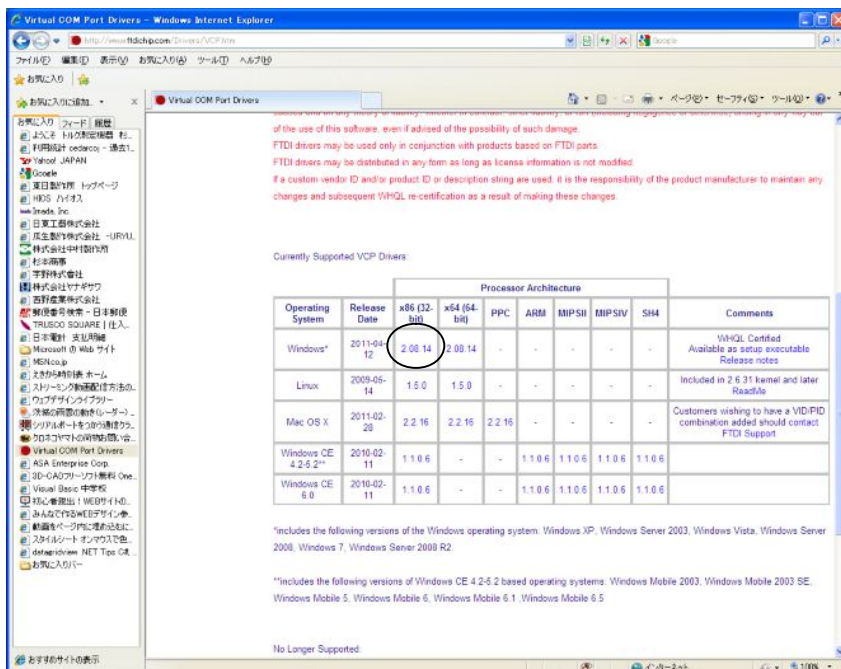
## データ取り込み用 ドライバソフトのインストール方法

当社のテストより出力されるデータをパソコンで取り込むには、以下のソフトをダウンロードする必要があります。  
 WINDOWS VISTA 以降の OS の場合は、当社テストをつなぐと自動でドライバーをインストールします。  
 WINDOWS XP 以前の OS の場合は以下を行ってください。

インターネットで以下のページを開きます。<http://www.ftdichip.com/Drivers/VCP.htm>  
 アドレスを直接入力するか、検索などで「FTDI VCP」にてお調べください。



「VCP Drivers」の 最新バージョン をクリックします。

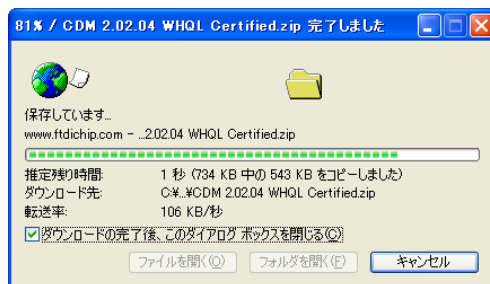
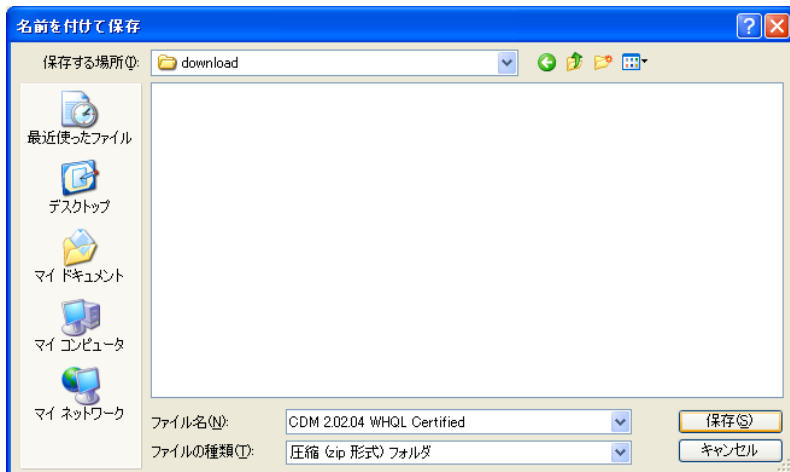


ファイルを保存します

(この説明はバージョン 2.2.04 を例に記載しております。最新バージョンの番号に置き換えてください)

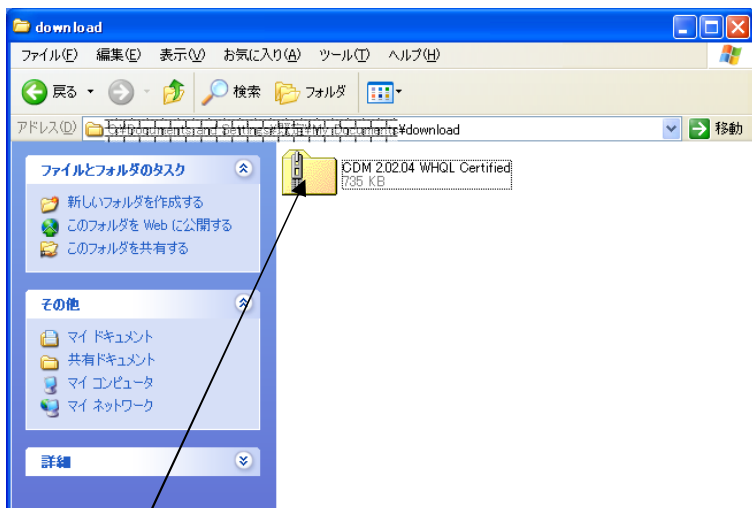


保存する場所を聞いてきますので、適当な場所に保存します。

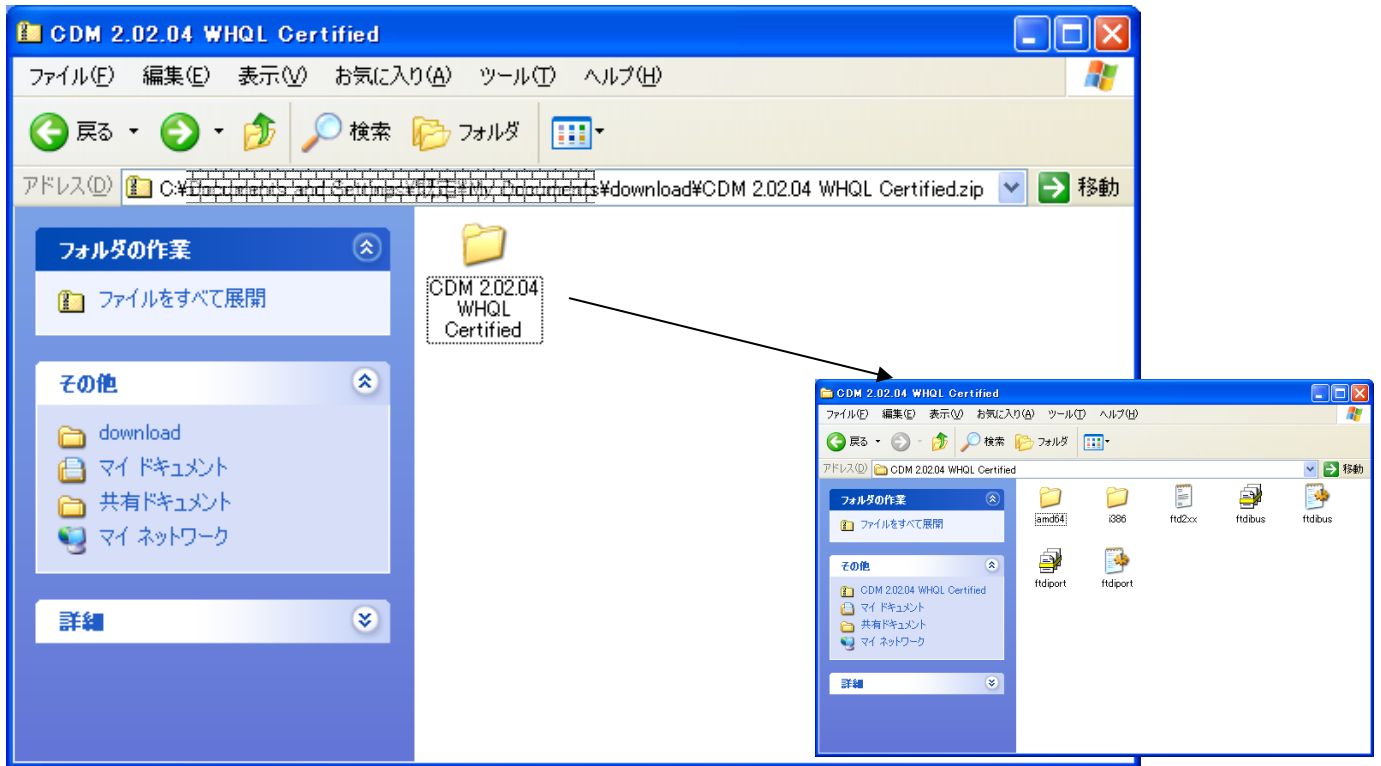


これで、インターネットのウィンドウは閉じても差し支えありません。

保存したファイルを解凍します。



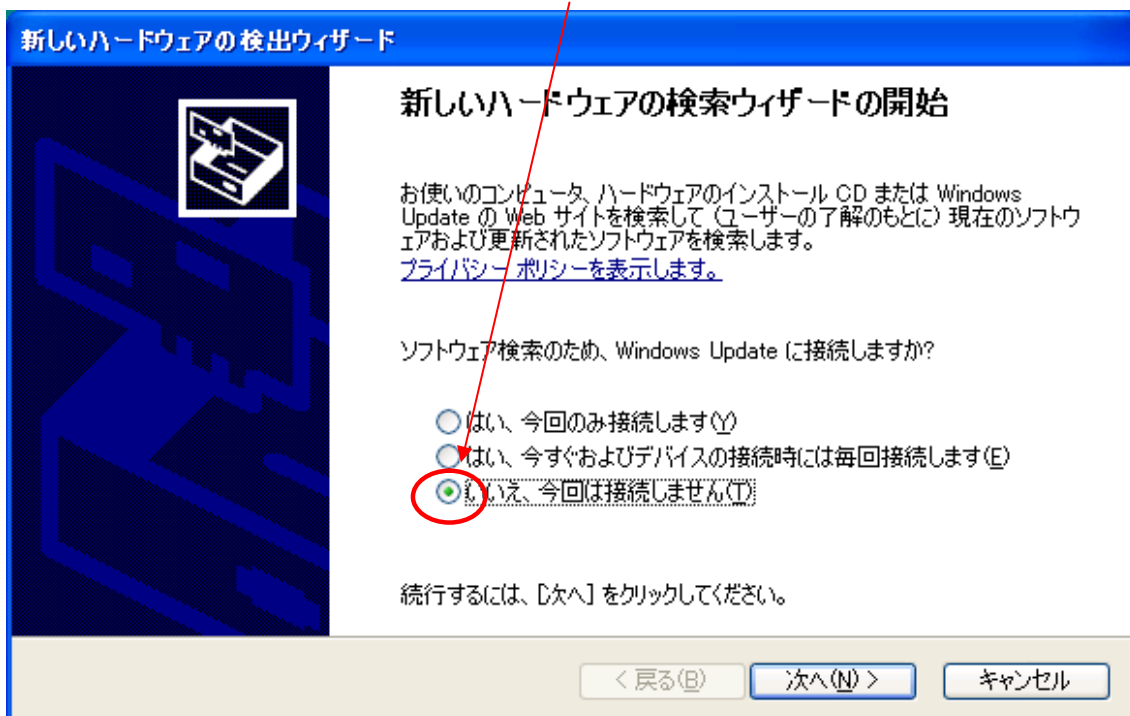
ダブルクリックをして、圧縮ファイルを解凍します



このフォルダを、デスクトップなどのわかりやすい所へ、移動しておきます。

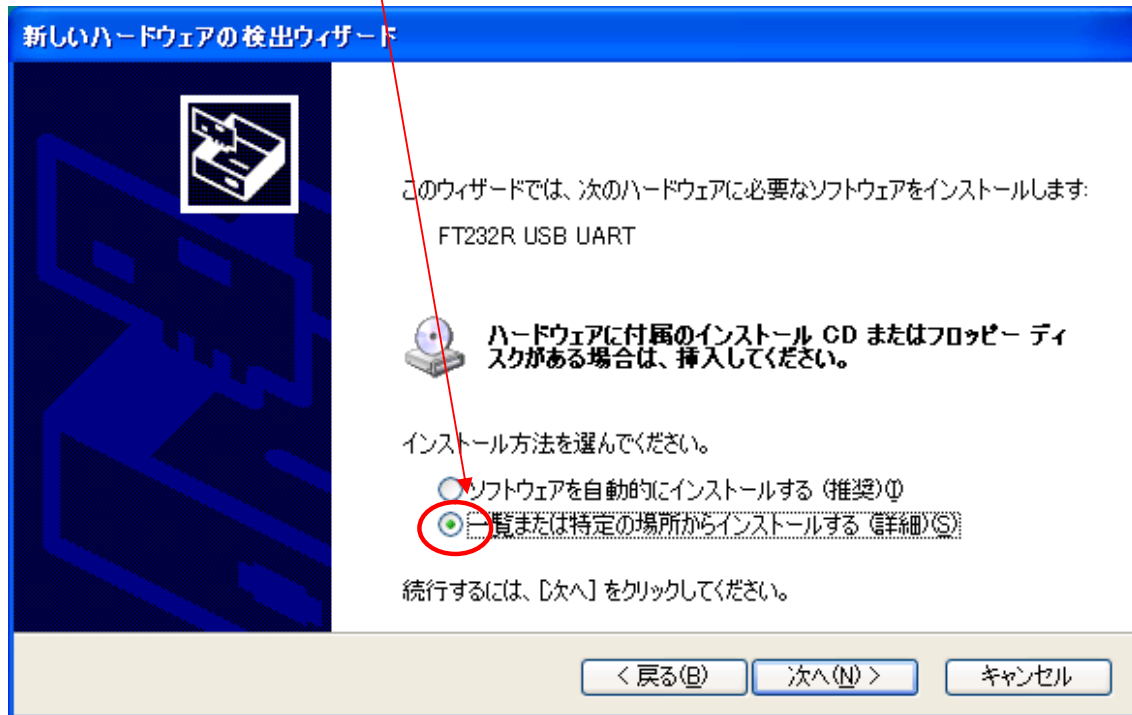
本体とパソコンを USB ケーブルでつなぎます。

しばらくすると以下の表示が出ますので、以下を選択してください。



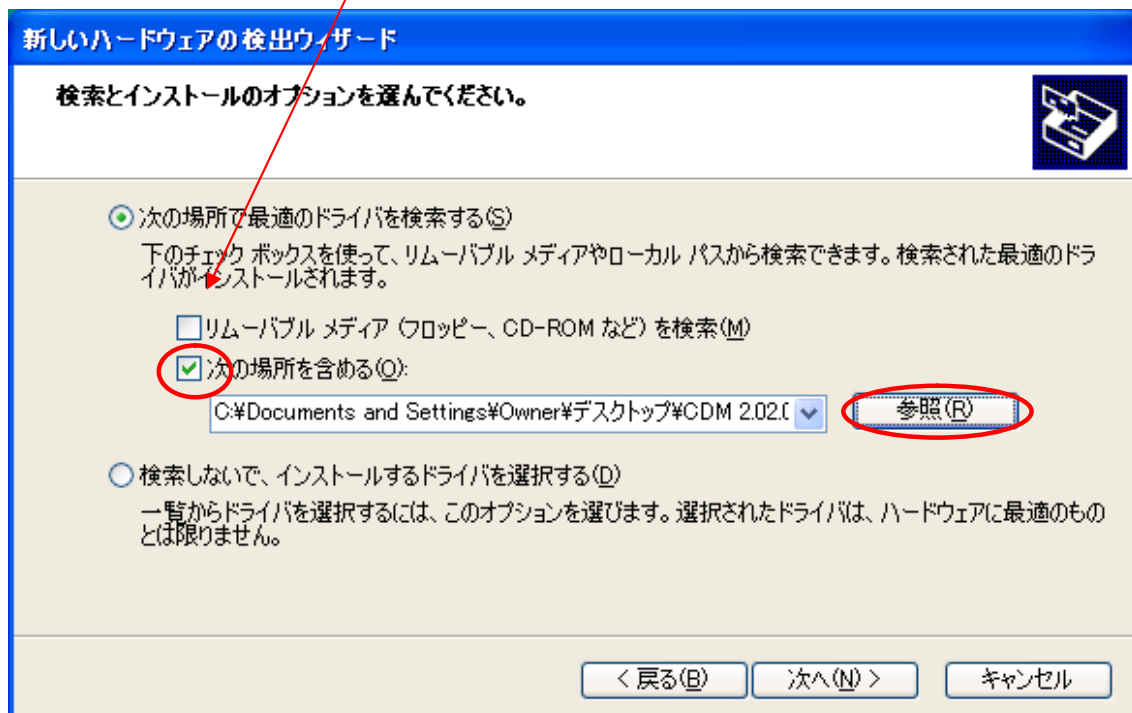
選択後、「次へ (N) >」をクリックします。

以下の表示が出ますので、下記を選択してください。

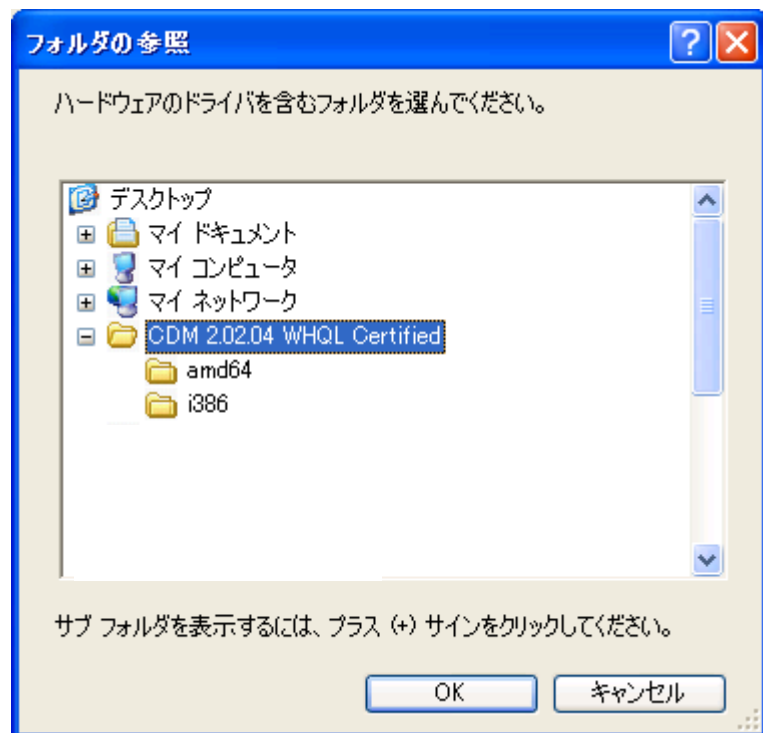


選択後、「次へ (N) >」をクリックします。

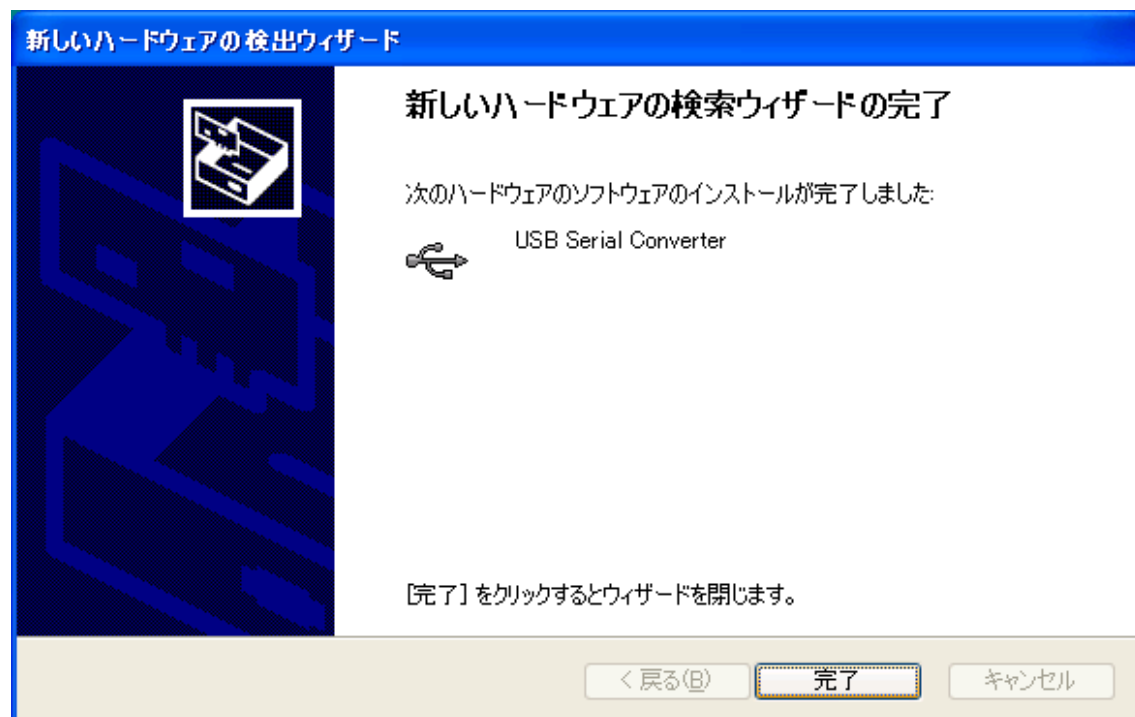
以下の表示が出ますので、下記を選択したあと「参照 (R)」を押します。



先ほど移動した「CDM 2.02.04 WHQL Certified」をクリックして、「OK」を押します。

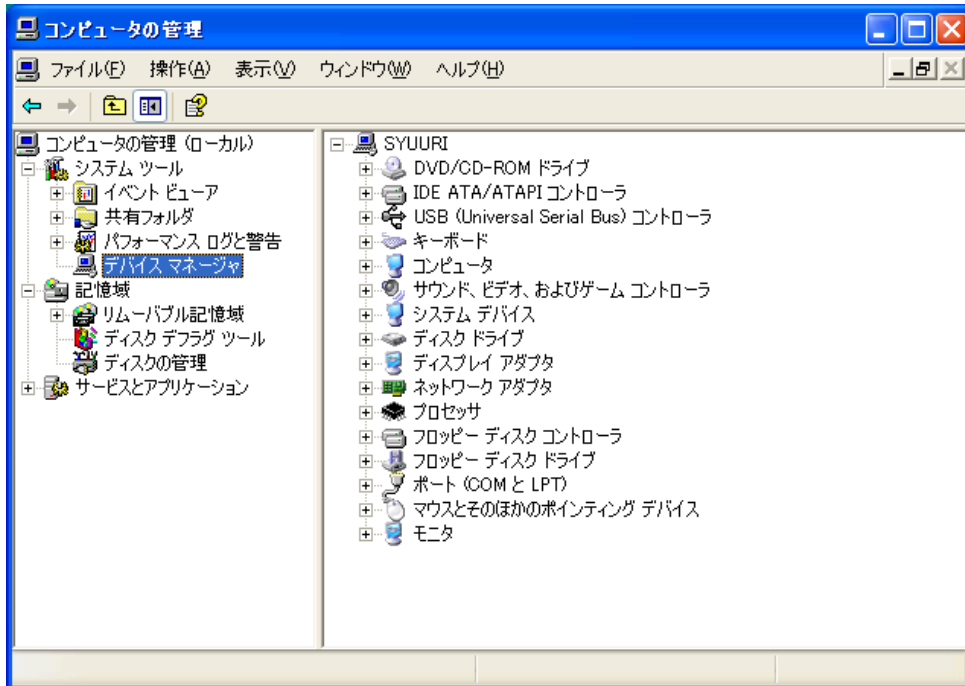


インストールが完了すると、下記の表示が出ます。「完了」を押してインストールが終了します。



## インストールの確認

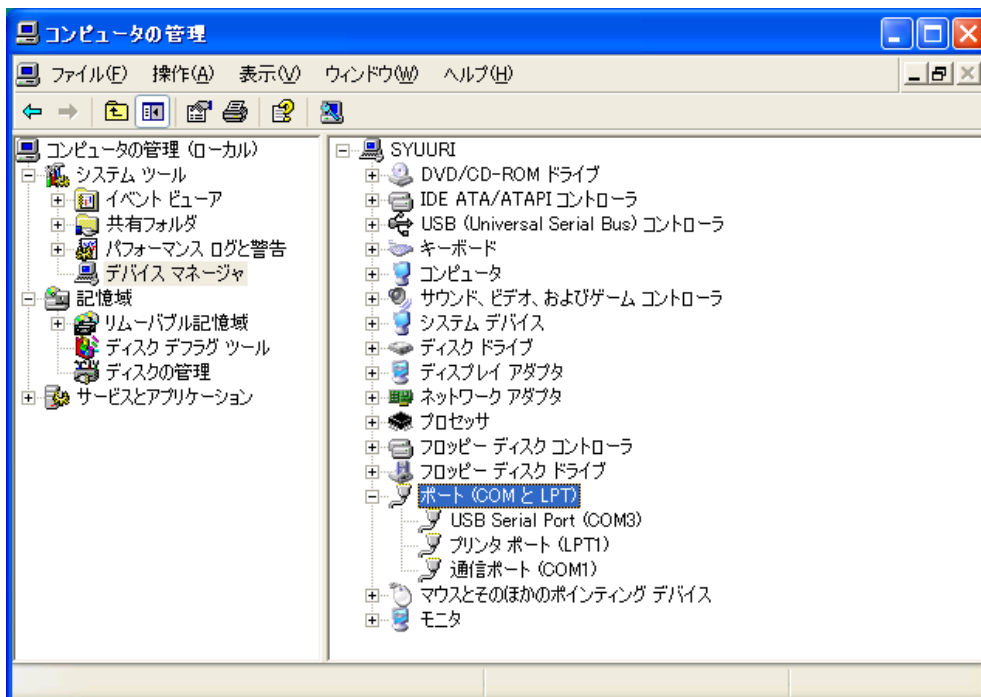
デスクトップ上の「マイコンピュータ」を右クリックし、「管理」をクリックします。  
左ツリー内の「デバイスマネージャ」をクリックしてください。



右ツリー内の「ポート (COM と LPT) をクリックし、USB Serial Port (COM ※ ) と表示されていれば、インストールが出来ています。

この時のCOMの後の番号は、コンピュータごとに異なります。

通信ソフトを設定する時、COMポートの指定が必要ですので、確認してください。



表示がされない時は、一度「USBコード」を抜き差しして、インストールを再度行なってください。